



# みんなでつくるばんどう未来ビジョン 各種政策に取り組んでいます

## 生活基盤の整備・適正な維持管理

本市の豊かな自然環境のなかで、市民のみなさんが快適に安全に暮らすため、生活基盤（インフラ）を着実に整備し、適正に維持管理することが極めて重要です。特に、長年の間課題となっていた生活道路の整備、地籍調査事業などにつきましては、財政運営が厳しいなか、方法や視点を工夫して、適正かつ効果的に実施できるよう取り組んでいます。

### ●主な取り組み

#### 生活道路整備の推進

生活道路の整備については、市民のみなさんから非常に多くのご要望をお寄せいただいております。長年の課題となっていました。現在、これまでに**ご要望をいただいた路線を整理し、整備を計画的に進めるための方針**を作成しています。

また、通学路など安全に関わる箇所については、これまでの検討に捉われず、緊急的に対応しています。**岩井第二小学校通学区**では、市街地で拡幅が難しい箇所について、**歩きやすい側溝整備を進めています**。6年生にお話を聞きました。



間中優真さん

足が引っかかって、転んでしまったことがありましたが、今は、とても歩きやすくなりました。



霜田理子さん

前はガタガタしてたけど、安心して歩けるようになって良かったです。



児童が歩きやすい側溝（辺田地内）

#### 地籍調査のスピードアップ



調査状況（境界確認）

土地所有者の立会いのもと、正確な土地情報（地図と面積）を明確にしていく**地籍調査事業のスピードアップ**に取り組んでいます。これまでは、市内全地区完了まで約**100年**かかる見通しでしたが、大幅に短縮し、令和**30年度**の完了を目指して、専従の組織（**地籍調査推進室**）の設置や職員配置など、事業体制を整えました。

この事業により、「**個人資産の保全**」や「**相続や土地取引の円滑化**」「**災害時復旧の迅速対応**」などの大切な基礎データを備えることができ、さまざまな安心を未来へつないでいきます。

#### 公共施設などの適正な維持管理

「つくる」「保有する」だけでなく、財政的な視点に立って、**公共施設（市有財産）を無駄なく、適正に維持管理するための取り組みを進めています**。

平成28年に市が購入した**旧プリオ101跡地**については、**防災的視点に立って埋立工事**を行い、費用対効果の高い利活用方策の検討を進めています。

また、現在、市民のみなさんが利用するさまざまな施設については、安全、快適にご利用いただくため、長寿命化等の観点からも改修工事などに重点的に取り組んでいます。

**主な改修工事など** 市民音楽ホール（舞台音響設備）、猿島体育館、岩井公民館、しど谷津公園（園路）、逆井城跡公園（トイレ・井楼矢倉）



旧プリオ101跡地(市民駐車場)